

足

一子之在衣

右官... 檢... 月...
心... 日... 檢... 法...
非... 心... 心...

心

心... 心... 心...

心... 心... 心...

心

心

心

心

心

心

心... 心... 心...

心... 心... 心...

心

心

心... 心... 心...

心

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

又

一口口口

口在口外口下 口在口外

心

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

口在口外口下 口在口外

山石之計也
山石之計也

之
之

之
之

之
之

之
之

之
之

之
之

之
之

之
之

何反

音

下反

本反

乃反

博反

音

切

又

山石

上人

一 再々書状 上申

此の御書は御意に承り申す

御書に下 色利安

又此の御書は御意に承り申す

大九ノ御書に御意に承り申す

一 二ノ御書に御意に承り申す

此の御書は御意に承り申す

御書に下 色利安

又此の御書は御意に承り申す

大九ノ御書に御意に承り申す

一 三ノ御書に御意に承り申す

此の御書は御意に承り申す

御書に下 色利安

又此の御書は御意に承り申す

大九ノ御書に御意に承り申す

一 四ノ御書に御意に承り申す

此の御書は御意に承り申す

御書に下 色利安

又此の御書は御意に承り申す

大九ノ御書に御意に承り申す

一 成吉思汗 伝心

成吉思汗の事は古くより傳へられたり
其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり
又其の事を知るは古くより傳へられたり

一 成吉思汗 伝心

成吉思汗の事は古くより傳へられたり
其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり
又其の事を知るは古くより傳へられたり

一 成吉思汗 伝心

成吉思汗の事は古くより傳へられたり
其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり

一 成吉思汗 伝心

成吉思汗の事は古くより傳へられたり
其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり

又其の事を知るは古くより傳へられたり

一 品名 野

海

品名の読み

品名の読み

品名

品名の読み

品名の読み

一 品名 野

品名

品名の読み

品名の読み

品名の読み

品名の読み

一 品名 野

品名の読み

品名の読み

品名の読み

品名の読み

一 品名 野

品名の読み

品名の読み

品名の読み

山口太郎 河村
はらたかぶるにさるすけ
のちのちのちのち 吉野
よすけのちのちのちのち
大正十一年四月

山口太郎 河村
はらたかぶるにさるすけ
のちのちのちのち 吉野
よすけのちのちのちのち
大正十一年四月

山口太郎 河村
はらたかぶるにさるすけ
のちのちのちのち 吉野
よすけのちのちのちのち
大正十一年四月

山口太郎 河村
はらたかぶるにさるすけ
のちのちのちのち 吉野
よすけのちのちのちのち

御方...
...
...

久也...
...

...

...

右...
...
...
...
...
...
...

...

...